

令和5年度からの本市における部活動のあり方について

学校教育課

1 各校の部活動の加入状況について

(1) 各中学校における1, 2年生の部活動加入状況について **資料1**

- ・運動部 12 種目、文化部 8 種目
- ・中学校 1, 2 年生の部活動加入率 96.1%
(運動部 73.7% 文化部 22.4% 未加入 3.9%)

2 加須市内スポーツ団体等及び文化団体連合会について

(1) スポーツ団体等一覧 **資料2**

- ・スポーツ協会 18 種目、183 の競技団体が登録
- ・スポーツ少年団 27 団体が登録
(野球 10、サッカー5、バレーボール 2、ミニバスケットボール 4、剣道 3、柔道 1、ソフトテニス 1、バドミントン 1)
- ・民間スポーツクラブは、サッカー、バスケットボール、テニス、水泳、フィットネスジム、ヨガ等が運営されている。

(2) 文化団体連合会一覧 **資料3**

- ・加須地域、騎西地域、北川辺地域、大利根地域それぞれに文化団体連合会がある。
- ・音楽、芸能、生活文化、美術、文芸の 5 部門、89 の団体が登録
(加須地域 46、騎西地域 19、北川辺地域 11、大利根地域 13)

3 今後の地域移行に向けて **資料4**(1) 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン
(令和4年12月 スポーツ庁 文化庁)

- ・学校部活動の適正な運営や効率的・効果的な活動の在り方とともに、新たな地域クラブ活動を整備するために必要な対応について、国の考えが示された。

(2) 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備について

- ・以下の3つの例とともに、休日における地域の環境の整備を着実に推進していくことが示された。

①市町村が運営団体となる体制

②地域の多様な運営団体に取り組む体制

③直ちに①②のような地域クラブ活動が困難な場合、合同部活動の導入や部活動指導員等により機会を確保

4 白岡市部活動フォーラム参加報告 **資料5**

- ・白岡市では、民間事業者と連携し、上記で示す②地域の多様な運営団体に取り組む体制づくりを実施している。※詳細は、別紙参照

5 地域クラブ活動への移行に向けた先行実施について

- ・運動部の団体種目においては、単独でチームを組めない現状が見られる。それらの種目の中から、先行的に地域移行が実施可能な種目を市で検討していく。
- ・先行実施の状況を踏まえ、加須市部活動あり方検討委員会に検討状況や課題などを情報提供していく。

6 加須市部活動あり方検討委員会について 資料6

(1) 設置の経緯

部活動指導で負担のかかる教員の働き方改革や少子化により部活動の維持が困難になった現状を踏まえ、加須市立中学校生徒のスポーツ、芸術文化等の幅広い活動機会を確保するため、休日の部活動のあり方を検討する（仮称）加須市部活動あり方検討委員会を設置する。

(2) 概要

○検討内容

- ・部活動の基本方針の策定に関する事項
- ・部活動の基本方針の円滑な推進のための具体的な施策に関する事項
- ・部活動の充実のために必要な事項

○構成委員

行政・ 学校関 係者	①加須市校長会長 ②加須市中学校長会長 ③加須市中学校体育連盟理事長 ④加須市立中学校運動部活動担当教員代表 ⑤加須市立中学校文化部活動担当教員代 表 ⑥学校教育部長 ⑦生涯学習部長
一般	①スポーツ団体代表 ②文化団体代表 ③加須市立中学校運動部活動外部指導者代表 ④加須市立中学校文化部活動外部指導者 ⑤保護者代表 ⑥学識経験を有する者 ⑦その他教育委員会が必要と認める者

(3) 検討すべき内容

- ・指導者の確保 ・活動場所や活動形態 ・予算の確保（保険、指導者への報酬等）
- ・会場までの移動手段の確保 ・責任の明確化 ・大会参加への準備等